



学 校 用 確 認 シ ー ト

今年度の調査結果について、自校の状況を確認しましょう

体力合計点

●男女ともに、前年度から向上していますが、コロナ前の水準に至っていません。

体力合計点は、運動・スポーツが好きと感じている児童ほど高い傾向にあります。生活習慣や運動習慣に加えて、「運動・スポーツを好き」と感じられる取組を考えてみましょう。

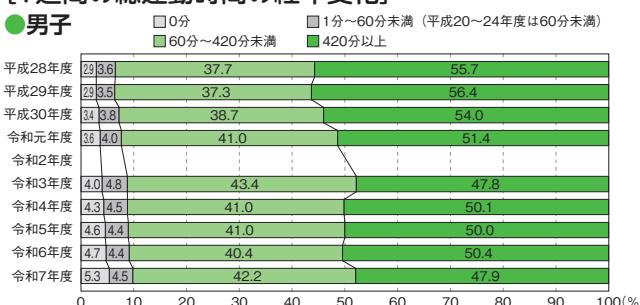
[体力合計点の経年変化]



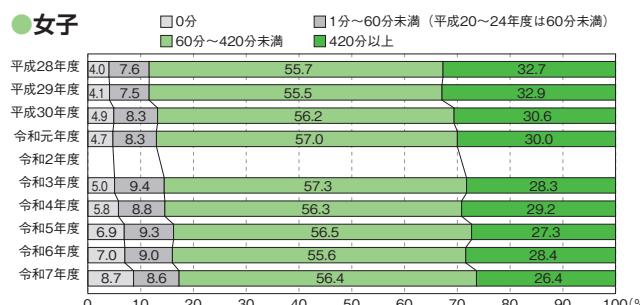
1週間の総運動時間

●男女とも、「420分以上」の割合は減少、「60分未満」の割合は増加傾向となっています。

[1週間の総運動時間の経年変化]



●女子



1週間の総運動時間が「60分未満」の割合は増加傾向が続いている。引き続き、運動習慣の改善に取り組みましょう。



確認

自校の実技・運動時間の結果はどうでしたか？

結果資料データを活用し、自校の状況を表に記入しましょう。

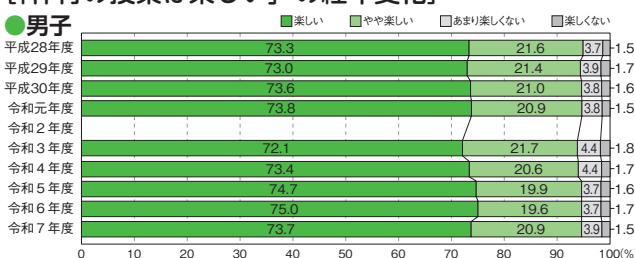
データはダウンロードできます

種目	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20m シャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール 投げ (m)	体力合計点 (点)	週の運動時間が 420分以上の割合 (%)
男子	全国平均	15.97	19.45	33.88	40.90	47.95	9.46	150.96	21.06	53.03
	自校の平均									
女子	全国平均	15.61	18.36	38.17	38.71	36.87	9.77	142.39	13.10	53.98
	自校の平均									

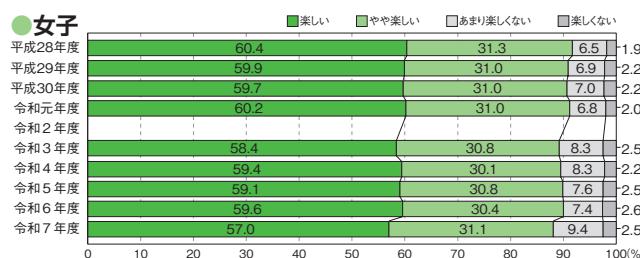
体育の授業は楽しい

●「楽しい」割合は、男子で増加傾向、女子で減少傾向となっています。

[「体育の授業は楽しい」の経年変化]



●女子



体育の授業が楽しいと感じている児童は、1週間の運動時間が長く、体力合計点、卒業後の運動意欲も高いです。(報告書P21-22参照 調査結果の総括Ⅲ 体育・保健体育の授業)児童が楽しいと感じができるよう、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実が求められます。



確認

自校の児童調査の結果はどうでしたか？

[質問9] 体育の授業は楽しいですか。

	楽しい	やや楽しい	あまり楽しくない	楽しくない
男子	全国平均	73.7%	20.9%	3.9%
	自校			
女子	全国平均	57.0%	31.1%	9.4%
	自校			

朝食摂取

●朝食を「毎日食べる」割合は、男女とも前年度から増加していますが、減少傾向にあります。

[朝食摂取状況の経年変化]

●男子



●女子



朝食を「毎日食べる」と回答した児童の割合は、増加しましたが、以前の水準には戻っていません。

朝食は体力だけでなく、様々な生活活動の源であることから、引き続き、朝食摂取の大切さを伝えていきましょう。

スクリーンタイム

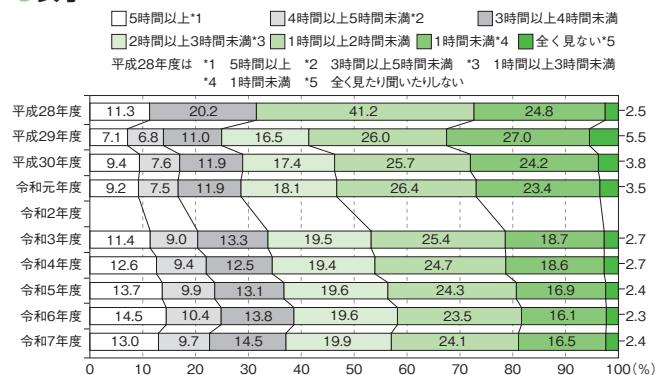
●男女とも前年度から減少しました。

[スクリーンタイムの経年変化]

●男子



●女子



スクリーンタイムは前年度から減少しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大以降、増加傾向が続いている。

児童が調和のとれた規則正しい生活の大切さを理解できるようにすることが大切です。



自校の児童調査の結果はどうでしたか？



データはダウンロードできます

自校の課題（運動習慣、生活習慣）と今後の取組を考えてみましょう。

【自校の課題】

【質問6】
朝食は毎日食べますか。

【質問8】
学習以外で1日にどのくらいの時間、画面を見ていますか。

	毎日たべる	スクリーンタイム 5時間以上
男子	全国平均	82.5%
	自校	
女子	全国平均	80.4%
	自校	

【今後の取組】

●子供の運動習慣形成と体力向上の取組に役立つコンテンツ紹介

子供の体力向上企画「力を引き出す」
ウォーミングアップ動画・「身近なもの
を活用した」ウォーミングアップ動画



令和の日本型学校体育
構築支援事業の事例集



子供の運動遊び
応援サイト

